別添４

**令和６年度養殖業体質強化緊急総合対策事業のうち**

**「環境変化への対応のために行う養殖対象種・手法の転換支援」事業計画書**

**１　事業実施者の概要**

（１）事業者名：

※　グループで申請する場合はグループ名称を任意で設定し、記載してください。

　　例：○○漁協養殖経営体グループ、○○海域養殖経営体グループ、ブリ養殖経営体グループ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 養殖業者の氏名 | 所属漁協 |
| 構成員１（代表者） |  |  |
| 構成員２ |  |  |
| 構成員３ |  |  |
| 構成員４ |  |  |
| 構成員５ |  |  |
| 構成員６ |  |  |
| 構成員７ |  |  |
| 構成員８ |  |  |
| 構成員９ |  |  |
| 構成員10 |  |  |

* 構成員の人数に応じて、行を追加してください。

（２）連絡先

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 構成員１（代表者） | 住所 | 〒 |
| 氏名 |  |
| 電話／ＦＡＸ |  | E-mail |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 構成員２ | 住所 | 〒 |
| 氏名 |  |
| 電話／ＦＡＸ |  | E-mail |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 構成員３ | 住所 | 〒 |
| 氏名 |  |
| 電話／ＦＡＸ |  | E-mail |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 構成員４ | 住所 | 〒 |
| 氏名 |  |
| 電話／ＦＡＸ |  | E-mail |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 構成員５ | 住所 | 〒 |
| 氏名 |  |
| 電話／ＦＡＸ |  | E-mail |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 構成員６ | 住所 | 〒 |
| 氏名 |  |
| 電話／ＦＡＸ |  | E-mail |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 構成員７ | 住所 | 〒 |
| 氏名 |  |
| 電話／ＦＡＸ |  | E-mail |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 構成員８ | 住所 | 〒 |
| 氏名 |  |
| 電話／ＦＡＸ |  | E-mail |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 構成員９ | 住所 | 〒 |
| 氏名 |  |
| 電話／ＦＡＸ |  | E-mail |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 構成員10 | 住所 | 〒 |
| 氏名 |  |
| 電話／ＦＡＸ |  | E-mail |  |

* 構成員の人数に応じて、記入欄を追加、削除してください。

**２　事業の概要**

1. 事業の目的
	* 事業に取り組む理由・背景を記載してください。

・海水温が上昇により、従来の魚種や漁法で養殖を行うことが難しくなっている等

1. 対象魚種名

・生産している魚種を記載

1. 事業の内容
	* 事業の内容について、具体的かつ詳細に記述するとともに、図表、写真等を用いて分かりやすく記載してください。合わせて、事業の取組によって得られる効果についても数値を用いてわかりやすく記載してください。
	* 機器を導入する場合は、どのように使用すれば目標実現に結びつくのかを記載してください。
2. 実施スケジュール

※ 開始から終了までの取組みスケジュールを記載してください。

※ 必要に応じて事業計画を補助的に説明する別紙を添付してください。

※ 事業終了は必ず令和8年3月より前の時期で記入して下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 実施内容 | 実施時期 |
|  | 年　月 |
|  | 年　月 |
|  | 年　月 |
|  | 年　月 |
|  | 年　月 |

（５）実施体制図

* 実施体制及び役割を記入してください。

（会計責任者については必須とし、その経験等についても記載してください。）

※ 枠の大きさは適宜調整してください。

**３　成果目標　※（１）、（２）については該当するもののみご記載ください。**

（１）改善率：　　　　　％（＝②－①）

①令和６年度の粗利率：　　 　％

②事業後（令和９年度）の粗利率（見込）：　　　　　％

　　【経費の内訳】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 令和６年度 | 令和９年度（見込み） |
| 人件費 | 　　　　　　　千円 | 千円 |
| 燃油代（電気代） | 　　　　　　　千円 | 千円 |
| 漁具費（消耗品） | 千円 | 千円 |
| 種苗代 | 千円 | 千円 |
| 餌代 | 千円 | 千円 |
| 合計 | 千円 | 千円 |

※粗利率については、＝（水揚高－経費）÷水揚高×100で計算してください。経費は、人件費、燃油代（電気代）、漁具費（消耗品）、種苗代、餌代の合計とし、販売管理費や減価償却費等は含まないでください。

※事業後（令和９年度）の粗利率については、本事業で導入した設備・備品を用いて養殖を行うものについてのみ記載してください。

※漁業から養殖業への転換に取組む場合、令和６年度の粗利率については、漁業生産に関する水揚げ高、経費を元に算出してください。

※漁業協同組合、漁業協同組合連合会又は養殖業者グループで事業を実施する場合には、令和６年度の粗利率として、当該漁協等の組合員又は養殖業者グループ内から１事業者の情報を記載してください。

（２）目標の実現可能性

|  |
| --- |
| ※実現可能な目標であると考える理由を記載してください。 |

**４　経費の内訳**

**（１）経費配分案**

機関名　　　　　　　　　　　　 （単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 細　　目 | 事業費 | 負担区分 | 備　　　　考 |
| 補助金額 | 自己資金 |
| 設備・備品費 |  |  |  | ※P5「設備・備品購入計画」に詳細を記入して下さい。 |
| 合計 |  |  |  | ・事業費合計の1/2以内・（漁業協同組合、漁業協同組合連合会又はグループ（3経営体以上）で申請の場合）1グループあたり3,000万円以内・（1経営体での申請の場合）1経営体あたり1,000万円以内 |

※ 自己資金のみに計上する経費がある場合は、欄を追加してください。

**５　他の助成金等の申請状況について**

同一事業で、国や地方公共団体、独立行政法人等の公的な補助金・助成金等について申請中又は申請予定の場合は、その名称等を記載してください。

これらの補助金・助成金等を受けている場合、又は受けることが決まっている場合は、応募することはできません。

|  |  |
| --- | --- |
| 公的な補助金・助成金等の名称等 |  |
| 申請（予定）日 | 　年　月　日 | 交付決定予定日 | 　年　月　日 |

設備・備品購入計画

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 名称 | 仕　様(メーカー、型式等) | 購入予定 | 使用目的 | 備考 |
| 数量 | 単価（円）(消費税抜き) | 金額（円）（消費税抜き） |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

注１）補助金により購入希望の設備・備品のカタログ等及び見積書(コピー可)を添付してください。

注２）備考欄に補助金からの支出は“補”、自己資金からの支出は“自”と記入してください。